

開発環境の構築

MPLAB X IDE のダウンロード手順



最新版の MPLAB X IDE にはアセンブラ「mpasm」が付属しなくなりました。
「mpasm」が付属している **v.5.35** をダウンロードしてお使いいただきますようお願い申し上げます。

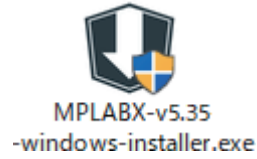
- 1 以下の URL からインストーラをダウンロードします。



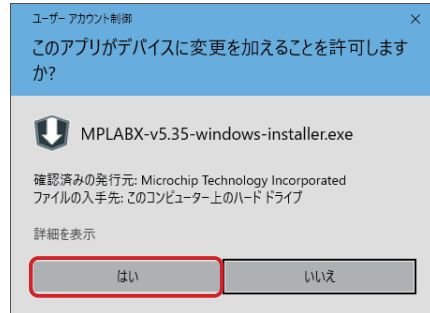
<http://ww1.microchip.com/downloads/en/DeviceDoc/MPLABX-v5.35-windows-installer.exe>

MPLAB X IDE のインストール手順

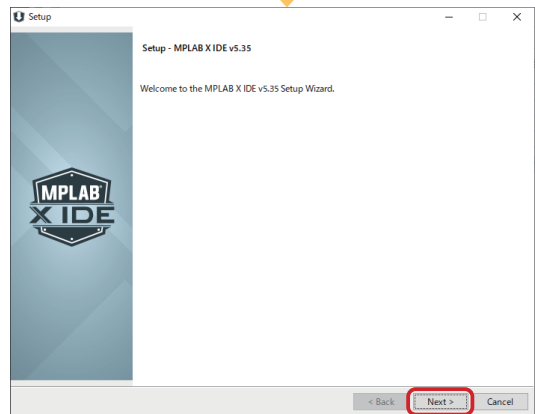
- 1 ダウンロードしたインストーラ,
「MPLABX-v5.35-windows-installer.exe」を
ダブルクリックして起動します。



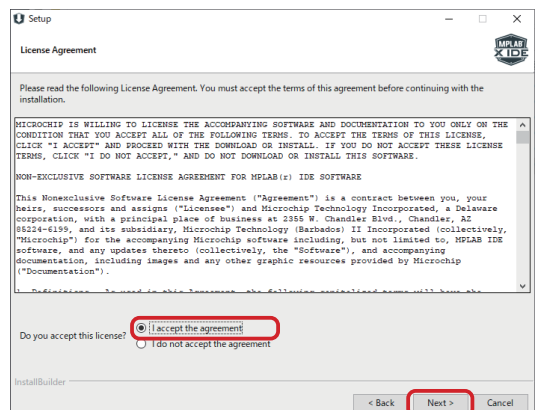
- 2 OSの「ユーザーアカウント制御」ダイアログが出る場合は「はい」をクリックします。



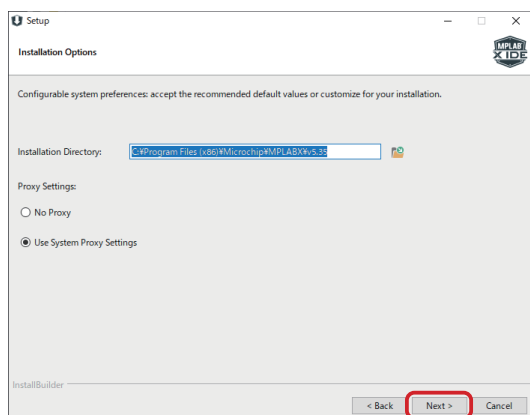
- 3 ウェルカム画面が表示されるので、「Next >」をクリックします。



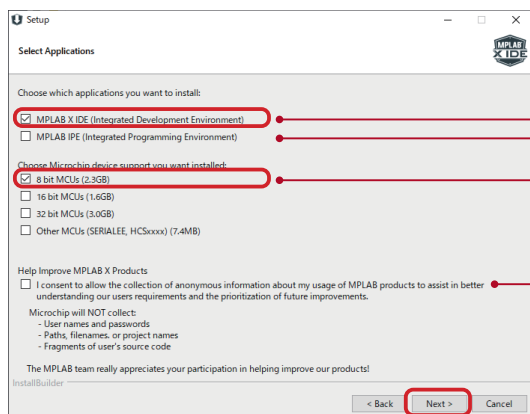
- 4 License Agreement 画面
「I accept the agreement」をチェックして「Next >」
をクリックして進めます。



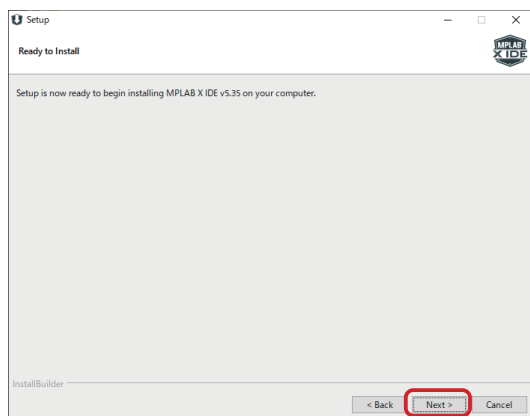
次のページへ



- 5 Installation Directory 画面
インストール先がデフォルトでよければ「Next >」をクリックして進めます。
変更したい場合は、フォルダアイコンをクリックしディレクトリを指定します。



- 6 Select Programs 画面
MPLAB X IDE は本書で使用するので必須です。
MPLAB X IPE は書き込み専用ソフトです。本書での解説はありません。以下の対応ライターをお持ちでない方はインストール不要です。
 - MPLAB ICD 3 In-Circuit Debugger
 - MPLAB PICKit™ 3 Debugger/Programmer
 - MPLAB PM3 Programme
 - MPLAB REAL ICE™ Emulator
 本書の使用マイコンは 8bit なので他は不要です。
MPLAB X 開発用の情報収集に同意するかしないかは自由です。

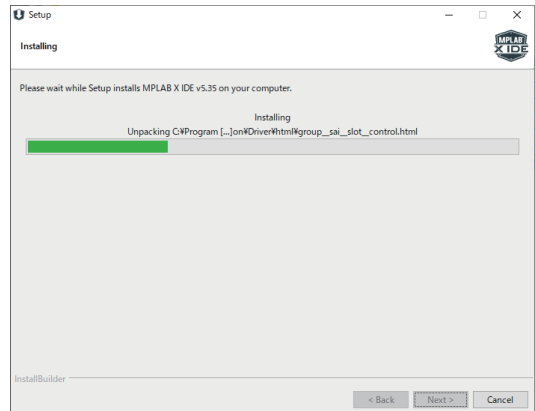


- 7 Ready to Install 画面
「Next >」をクリックして進めます。

次のページへ

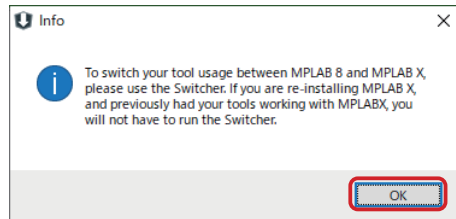
8 Installing 画面

インストール中です。進捗バーが完了するまでお待ちください。



- 9 “旧 MPLAB と MPLAB X の両方をインストールして、ICE などのデバッガを使用する場合は、「Switcher」でドライバを切り替える必要がある” というメッセージです。
「OK」をクリックします。

「MPLAB driver switcher」というショートカットが作られますが、デバッガを使用しなければ切り替えの必要はありません。



10 インストール完了画面

本書アセンブラ編では XC コンパイラは不要なので、チェックボックスのチェックを外して OK です。

「Finish」をクリックすると MPLAB X のインストールは完了です。

